



Japan Association of  
Athletics Federations

## 第14回世界陸上競技選手権大会(2013／モスクワ)

### 日本代表選手選考要項

大会期日:2013年8月10日(土)～18日(日)

開催地:モスクワ(ロシア)

#### I 選考競技会

##### 1. トラック&フィールド種目

- ① 2013年日本グランプリシリーズ
- ② IAAF World Challenge ゴールデングランプリ (2013)
- ③ 第97回日本陸上競技選手権大会・混成競技(2013／長野)
- ④ 第97回日本陸上競技選手権大会(2013／東京)

##### 2. ロード種目

###### (1)マラソン

###### 1)男子

- ① 第66回福岡国際マラソン選手権大会(2012／福岡)
- ② 東京マラソン2013(2013／東京)
- ③ 第68回びわ湖毎日マラソン大会(2013／大津)
- ④ 第62回別府大分毎日マラソン(2013／別府)

###### 2)女子

- ① 第4回横浜国際女子マラソン大会(2012／横浜)
- ② 第32回大阪国際女子マラソン大会(2013／大阪)
- ③ 名古屋ウィメンズマラソン2013(2013／名古屋)
- ④ 2012北海道マラソン(2012／北海道)

###### (2)競歩

###### 1)男子

- ① 第51回全日本50km競歩高畠大会(2012／高畠)
- ② 第96回日本陸上競技選手権大会・20km競歩(2013／神戸)
- ③ 第37回全日本競歩能美大会(2013／能美)
- ④ 第97回日本陸上競技選手権大会・50km競歩(2013／輪島)

###### 2)女子

- ① 第96回日本陸上競技選手権大会・20km競歩(2013／神戸)
- ② 第37回全日本競歩能美大会(2013／能美)

## II 選考基準

### 1. トラック＆フィールド種目

- (1) 参加標準記録有効期限内に参加標準記録 A を満たし、第 97 回日本陸上競技選手権大会(以下、日本選手権)で優勝した競技者を代表とする。
- (2) 参加標準記録有効期限内に日本陸連派遣設定記録を満たし、日本選手権で入賞した競技者を代表とする。
- (3) 上記(1)(2)項以外の選考については、参加標準記録 A あるいは B を満たし、日本選手権で3位以内に入賞した競技者、または日本選手権以外の各選考競技会で日本人1位の競技者の中から選考する。
- (4) リレー種目の代表の選考は、個人種目に準じて選考するが、リレーの特性を考慮する。

### 2. ロード種目

#### (1) マラソン

- 1) 日本陸連主催の各選考競技会(①～③の男女各3大会)において、日本陸連派遣設定記録(男子:2時間7分59秒、女子:2時間23分59秒)を満たし、日本人1位となった競技者を代表とする。
- 2) 日本陸連主催の各選考競技会(①～③の男女各3大会)と 2012 年 8 月 26 日～2013 年 4 月 30 日までの日本陸連が指定する海外大会(2012 ベルリン、2012 シカゴ、2012 ニューヨーク、2013 ボストン、2013 ロンドン)において、日本陸連派遣設定記録を満たした競技者を代表候補とする。
- 3) 上記 1)、2) 項の選考条件に満たない場合は、①～④の各選考競技会の日本人3位以内の競技者の中から選考する。

#### (2) 競歩

- 1) 参加標準記録有効期限内に各選考競技会において、日本陸連派遣設定記録を満たし、優勝した競技者を代表とする。
- 2) 上記 1) 項以外の選考については、参加標準記録有効期限内に参加標準記録 A を満たし、各選考競技会で 3 位以内に入賞した競技者の中から選考する。

## III 選考方法

### 1. トラック＆フィールド種目

- (1) 選考基準(2)項による選考は、選考基準(1)項で選考された選手に加え日本陸連派遣設定記録到達者が IAAF ルールで定められた出場可能人数より多い場合、日本選手権入賞者の上位を代表とする。
- (2) 選考基準(3)、(4)項は、選考基準に則り全ての選考競技会終了後、理事会において選考する。

### 2. ロード種目

#### (1) マラソン

ロード種目選考基準(1)の 1) 項以外は、選考基準に則り全ての選考競技会及び指定海外大会終了後、理事会において選考される。ただし指定海外大会からの代表候補は最大 2 名とする。

#### (2) 競歩

ロード種目選考基準(2)の 1) 項以外は、選考基準に則り全ての選考競技会終了後、理事会において選考する。

## IV. 補足

1. ワイルドカード(前回の世界選手権優勝者及び前年のダイアモンドリーグチャンピオン)による出場権は、IAAF の基準に従う。



2. アジア陸上競技選手権大会の優勝者(マラソン以外)は、IAAF の基準に従い参加標準記録 A 到達者の資格を有する。代表選手に追加する場合は、強化委員会一任とする。
3. 代表選考における参加標準記録の有効期間は、代表の最終決定時までとする。
4. トラック種目の男女混合レースによる記録は参加標準記録の対象としない。
5. 種目毎の代表はIAAFエントリールール以内の人数とする。
6. 本大会までに故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合は代表を取消すことがある。